

2016年度（平成28年度）

特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

# 事業概要

特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

# 特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会

特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会は、枚方市と人権施策を推進する協働のパートナーとして、市民の人権意識の普及と高揚を図り、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現をめざし、市民のだれもが自らの選択により自立し、安心して暮らすことのできる人権のまちづくりに資するための事業などに取り組むことを目的としています。

## 事業の種類（特定非営利活動に係る事業）

1. 人権擁護及び自立支援についての相談に関する事業
2. 人権意識の普及・高揚を図るための啓発に関する事業
3. 人権意識の普及・高揚を図るための人材育成に関する事業
4. 関係諸団体との調整、協力及び連携に関する事業
5. その他目的を達成するために必要な事業

## 1. 事業内容

- |                        |        |
|------------------------|--------|
| ① 男女共生フロア相談事業          | (受託事業) |
| ② 地域就労支援事業             | (受託事業) |
| ③ コミュニティソーシャルワーカー配置事業  | (受託事業) |
| ④ 進路選択支援事業             | (受託事業) |
| ⑤ 人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業 | (受託事業) |
| ⑥ 人権啓発事業               | (受託事業) |
| ⑦ 人権啓発事業               | (自主事業) |

## 2. 枚方人権まちづくり協会運営

## 3. 決算概要（活動計算書）

## 1. 事業内容

### ① 男女共生フロア相談事業（枚方市からの受託事業）

この事業は、枚方市立メセナひらかた会館3階「男女共生フロア」\*において、専門の相談員を配置し、「生き方相談」「電話相談」「法律相談」を行っている。

なお、各相談では、DVに関する相談も行っている。

※2017年3月22日にサンプラザ3号館4階へ移転

#### <内 容>

##### 生き方相談（要予約）

相談員：相談日に1名配置（相談員3名）

相談日時：水曜日 13時～21時 金曜日 10時～17時（祝日：13時～17時）

業務内容：女性の様々な悩みを女性カウンセラーがサポート。

##### 電話相談

相談員：相談日に1名配置（相談員3名）

相談日時：月曜日 10時～正午、13時～17時

木曜日 13時～16時、17時～21時（祝日：13時～17時）

業務内容：相談に行きにくい人のための電話相談。利用者は女性のみで、予約は不要。

##### 法律相談（要予約）

相談員：相談日に1名配置（相談員3名）

相談日時：第2金曜日、第3木曜日、第4土曜日 13時～16時

第1金曜日 17時～20時（祝日は除く）

業務内容：法律上の問題に女性弁護士が応じ、予約が必要。1人30分1回限りの相談で、女性相談のみとして実施。

#### <2016年度の業務実績>

- 生き方相談：総数439件（うち、DV相談99件）（新規25件、継続414件）
- 電話相談：総数521件（うち、DV相談4件）（新規117件、継続402件、不明2件）
- 法律相談：総数121件（うち、DV相談6件）

## ② 地域就労支援事業（枚方市からの受託事業）

この事業は、障がい者、母子家庭の母、若年者、中高年齢者等の中で、働く意欲がありながら様々な就労阻害要因のために就労ができない就職困難者に対し、地域就労支援センターを設置し、地域就労支援コーディネーターを中心に、雇用・就労支援施策などを活用し、地域の関連機関（ハローワーク・若者サポートステーション・子ども総合相談センター等）と連携しながら、雇用・就労の支援を行っている。

### <内 容>

相談員（地域就労支援コーディネーター）：1名

相談日時：月～水曜日・金曜日 9時～17時30分（要予約）

業務内容：地域就労コーディネーター活動事業（相談者の就労支援）、地域就労活性化事業（就職のためのスキルアップの講習など実施）

### <2016年度の業務実績>

○ 相談件数：総数 340 件（就職件数 35 件）（新規 111 件、継続 229 件）

### ○ 講座等の開催

- ・就労支援パソコン講習会：事前研修（6月13日）、日商PC検定基礎ワード・エクセル対策講座（6月15日～7月7日） 参加者 28名
- ・介護職員初任者研修：介護職の技術の習得と資格取得（9月2日～10月18日）  
参加者 18名  
「同行援護従事者養成研修」講座（10月19日～10月21日）  
参加者 17名
- ・就職支援セミナー：「確実な“就職力”をつけるために」（11月9日） 参加者 21名
- ・調剤薬局事務講座：資格取得講座（1月16日～2月2日） 参加者 37名

### ③ コミュニティソーシャルワーカー配置事業（枚方市からの受託事業）

この事業は、地域における高齢者、障がい者、ひとり親家庭など、援護を要するあらゆる人、又はその家族・親族等の支援を通じて、地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援のための基盤づくりを行い、地域福祉の計画的な推進に資することにより、健康福祉セーフティネット（いきいきネット）の構築を図っている。

枚方市では、5か所の「いきいきネット相談支援センター」にコミュニティソーシャルワーカーを設置し、福祉に関するあらゆる相談（福祉なんでも相談）を実施しており、当協会は、市全域を担当している。

#### <内 容>

相談員（コミュニティソーシャルワーカー）：1名

相談日時：月～金曜日 9時～17時30分

業務内容：地域福祉の計画的推進への支援業務、セーフティネット体制づくり業務、要援護者等に対する見守り・相談業務、地域福祉の向上のため市町村に対しての情報提供等を行っている。

#### <2016年度の業務実績>

○ 相談件数：総数915件（新規31件、継続884件）

相談形式：面談115件、電話645件、訪問155件

○ 講演会等の開催

・枚方市地域福祉セミナー（開催日：3月30日）

メセナひらかた会館（大会議室） 参加者62名

#### ④ 進路選択支援事業（枚方市からの受託事業）

この事業は、進学意欲を有しながら、経済的な理由により高校・大学等への進学が困難で、支援が必要な生徒に対して、家庭の状況に見合った適切な相談や個々の課題等に対応したサポートを行い、生徒が積極的に自己の進路を考え、将来に展望が持てるよう支援を行っている。

事業の概要は、相談員が支援の必要な生徒や保護者に対し、奨学金や進路等に関する相談業務を行い、情報を提供するとともに、必要に応じて学校や関係機関と連携し、進路選択の支援を行っている。

<内 容>

相 談 員：1名

相談日時：火曜日 13時～17時及び18時～20時（要予約）

業務内容：奨学金、進路等の相談、情報提供、学校訪問、関係機関へのコーディネートなどの相談者に対する支援。

<2016年度の業務実績>

○ 相談件数：総数52件（新規50件、継続2件）

相談形式：面談48件、電話4件

#### ⑤ 人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業（枚方市からの受託事業）

この事業は、専門の相談員を配置し、市民が人権侵害を受け、又はその恐れがある場合において、相談事案に応じた助言及び情報提供を行うとともに、市民が自ら問題解決できるよう支援を行っている。また、男性の生き方に関する相談も行っている。

<内 容>

相 談 員：相談日に1名配置（相談員3名）

相談日時：月～金曜日 9時～17時30分（木曜日は、男性の生き方相談含む）

業務内容：人権に関するなんでも相談

<2016年度の業務実績>

○ 相談件数：総数187件（新規78件、再開12件、継続97件）

相談形式：面談26件、電話161件

## ⑥ 人権啓発事業（枚方市からの受託事業）

人権啓発事業として、人権文化セミナー、人権週間事業、連続講座「生きること」及び「生きること」冊子作成事業、北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業を実施している。

### ア. 人権文化セミナー

あらゆる人権問題について学び、市民自らの人権意識を高めることを目的に、高齢者、女性、子ども、障がい者など、さまざまな人権問題についての講演会等の事業を開催している。

#### < 2016年度の業務実績 >

##### ○ 「風は生きよという」上映会

新居優太郎（出演者）さん、新居真理（母）さんのお話し（10月1日）  
ラポールひらかた（大研修室） 参加者 140名

### イ. 人権週間事業

毎年12月4日から10日の人権週間にあわせて、市民に対して人権意識の普及と高揚を図るため、コンサート、講演会、街頭啓発等を実施し、人権尊重のまちづくりの一助として実施している。

#### < 2016年度の業務実績 >

○ 街頭啓発（京阪枚方市駅・樟葉駅、JR長尾駅）（12月2日） 参加者 41名

○ 講演会 ダ・カーポ トーク&コンサート（12月8日）  
～野に咲く花のように～ 枚方市民会館（大ホール） 参加者 1,095名

### ウ. 北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業

2006年に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、12月10日から16日の1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と位置づけられている。拉致問題や北朝鮮による人権侵害問題について、市民の関心と認識を深めるため北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業を実施している。

#### < 2016年度の業務実績 >

○ 北朝鮮人権侵害問題啓発パネル展（12月8日 人権週間事業と同時開催）  
枚方市民会館 大ホール前ロビー 参加者 1,095名

## エ. 連続講座「生きること」

毎年複数の講師を招き、それぞれの講師のさまざまな立場での考えや思いを一人称で語っていただき、その生きざまや体験を通して、参加者とともに「生きること」について考えるために実施している。

また、「生きること」冊子作成事業は、講座の内容を冊子に作成（1000部）し、市内の公共施設などに配布して啓発を行っている。

### <2016年度の業務実績>

#### ○ 連続講座「生きること」開催（サンプラザ生涯学習市民センター）

- ・演題：「相談を通して出会った、素敵な方たち～悩む力強さに、励まされて～」  
講師：大阪地方検察庁 再犯防止対策室 社会福祉アドバイザー（京都地検兼務）  
京都社会福祉士会 相談役・保護司等 中川 るみ さん  
(9月9日) 参加者43名
  
- ・演題：「動物が生きた証を未来に残す～なにわホネホネ団の13年から～」  
講師：なにわホネホネ団 団長 西澤 真樹子 さん  
(9月14日) 参加者39名
  
- ・演題：「僕の妻は認知症 ～夫婦の絆～」  
講師：枚方市老人介護者家族の会（ほっこりの会）理事 外山 努 さん  
(9月21日) 参加者76名
  
- ・演題：「生きている喜び ～チャレンジは果てしなく～」  
講師：車いすの元気配達人 柳岡 克子 さん  
(9月28日) 参加者31名



## ⑦ 自主事業（人権啓発事業）

協会内において市民活動部会を設置し、会員自らが企画・運営を行い、市民への人権啓発を目的に、さまざまな事業を実施している。

### < 2016年度の業務実績 >

- 夏休み親と子の人権映画会 映画「あなたをずっとあいしてる」  
(8月17日) 枚方市民会館（大ホール） 参加者 473名
  
- 現地会員研修会 関ヶ原町歴史民俗資料館・関ヶ原陸軍火薬庫跡  
(11月10日) 参加者 49名
  
- ハンセン病問題啓発映画上映会（市健康総務課と共催） 映画「あん」  
(2月22日) メセナひらかた会館（多目的ホール） 参加者 300名
  
- 協会ニュース「人権まちづくり新聞」 年3回発刊（9,000枚配布）  
協会会員・各公共施設・公立小中学校等に配布

## 2. 枚方人権まちづくり協会運営

### (1) 総会、理事会の開催

○ 5月27日 総会を開催

○ 5月27日、10月31日、3月30日 理事会を開催

### (2) 企画運営委員会

協会の運営を円滑なものとするために設置しており、11回開催した。

構成：理事長、副理事長（2名）、理事（市民活動部会長）、市人権政策室長、事務局

### (3) 市民活動部会

会員自らの主体的な活動・運営を行うために設置しており、11回開催した。

構成：部会長、部会委員7名、事務局

### (4) 調査研究部会

今年度に設置し、5回開催した。中期的な視点で協会の運営について調査研究した。

構成：部会長、副部会長、部会委員2名、事務局

協会会員数 ○ 個人会員 259名 ○ 団体会員 29団体 (2017年3月31日現在)

### 3. 決算概要（活動計算書）

（単位：円）

科目	経常収益	説明	決算額
受取会費	協会年会費	個人：238人 団体：29団体	338,000
	現地研修会参加費	参加者 49名	151,000
	会員受取会費		489,000
受取助成金等	運営補助金	事務所運営費	7,525,028
	受取補助金		7,525,028
事業収益	男女共生フロア相談事業	男女共生フロア・ウィルでの各種相談事業 (枚方市からの受託事業)	7,798,000
	人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業費	人権侵害等に関する相談事業 (枚方市からの受託事業)	6,993,000
	人権啓発事業費	人権啓発事業（枚方市からの受託事業）	5,239,000
	地域就労支援事業費	就職困難者に対する相談事業等 (枚方市からの受託事業)	7,931,000
	コミュニティソーシャルワーカー配置事業費	地域福祉に関する相談事業等 (枚方市からの受託事業)	8,087,000
	進路選択支援事業	進学困難者に対する相談事業 (枚方市からの受託事業)	1,919,000
	受託事業		37,697,000
その他収益	受取利息	預金利息	258
	雑収益	寄付金 印刷機使用料 人権研修講師料等	51,164
	その他収益		51,422
合計（Ⅰ）			46,032,450

（単位：円）

経常支出	説明	決算額
男女共生フロア相談事業	法律・電話・生き方相談員人件費	7,606,792
人権ケースワーク（人権なんでも相談）事業費	相談員人件費・事務通信費・活動費等	6,558,410
人権啓発事業費	人権文化セミナー・人権週間事業費等	4,886,356
地域就労支援事業費	コーディネーター人件費・PCセミナー等 開催経費等	7,817,094
コミュニティソーシャルワーカー配置事業費	CSW人件費・活動費等	7,553,031
進路選択支援事業	相談員人件費・事務通信費・活動費等	1,791,067
協会自主事業費	映画会・現地研修・講演会等事業費	903,488
協会運営費	職員人件費・事務所運営費・通信費等	7,525,028
合計（Ⅱ）		44,641,806

（Ⅰ） 46,032,450円 －（Ⅱ） 44,641,806円＝ 1,390,644 当期経常増減額

前期繰越正味財産額 4,993,292円 ＋ 当期経常増減額 1,390,644円 ＝ 6,383,936円 は翌年度に繰り越す